

## 三重県における成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの構築に関する研究

研究分担者：丸山 貴也（国立病院機構三重病院 呼吸器内科）

**研究要旨** 人口ベースで成人における侵襲性インフルエンザ菌感染症（IHD）、侵襲性肺炎球菌感染症（IPD）、激症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）、侵襲性髄膜炎菌感染症（IMD）を評価する体制を構築することで罹患率が算定でき、その特徴を解析することで、より適切な治療、予防を確立することができる。

### A. 研究目的

1. 三重県の全医療機関で発症した成人のIPD、IHD、STSS、IMDを評価する体制を構築する。
2. IPD、IHD、STSS、IMDと診断された症例の患者情報と菌株を収集し、国立感染症研究所で莢膜型、遺伝子型、薬剤感受性などを精査する。

### B. 研究方法

1. 三重県の基幹定点医療機関9施設+1施設については保健環境研究所で菌株、患者情報を一括して収集し、国立感染症研究所へ送付する。
2. それ以外の医療機関については、三重病院で菌株を収集し、国立感染症研究所へ送付する。

（倫理面への配慮）

本研究では、必要な検体は、研究参加前に採取、

保存されている菌株を用いるため、予想される不利益は少ないものと考えられる。

### C. 研究結果

三重県在住者では、平成28年度IPD 5例、IHD 0例、STSS 1例、平成29年度IPD30例、IHD 2例、STSS 7例、平成30年度IPD17例、IHD 5例、STSS 7例、IMD 1例が集積された。

IPDの特徴は平均年齢70.7歳で、男性の頻度が61%と高く、莢膜型の頻度は3（19%）>22F（11.9%）>23A（7.7%）の順に高かった。肺炎球菌ワクチンのカバー率はPCV13 vs PPSV23=36.6% vs 59.7%であった（図1）。

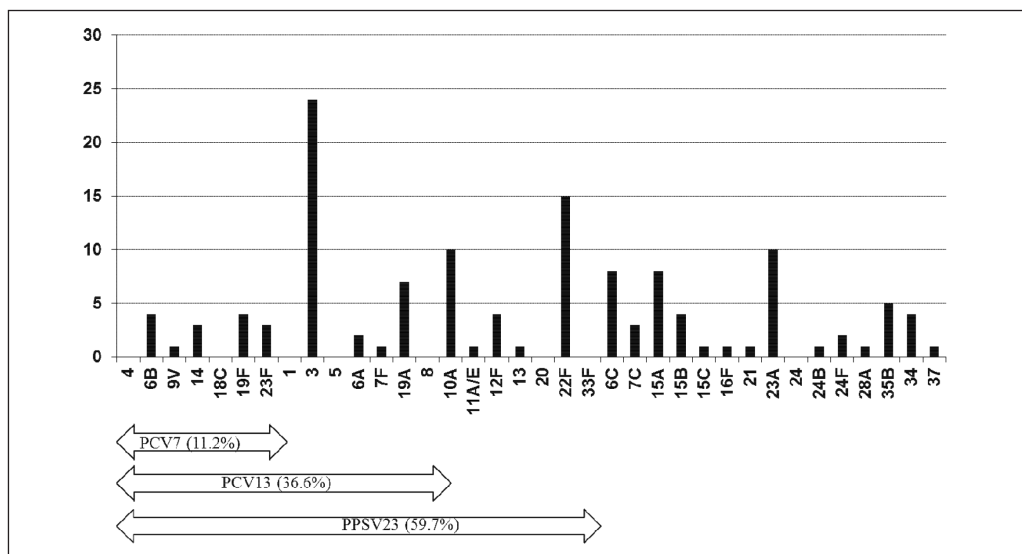


図1. 三重県の成人IPDの莢膜型と肺炎球菌ワクチンのカバー率（n=134）

## D. 考察

IPDに関して、小児に対するPCV導入（2010年PVC7、2013年PCV13）前、PPSV23のカバー率は約80%、PCV13では約70%と報告されている。三重県でもカバー率の低下が進んでいることが推察され、引き続き、厳密な追跡を要する。

## E. 結論

平成28年～平成30年にかけて、症例数は増加し、三重県での研究は順調に進行している。今後も行政部門と密に連携をとり、菌株と臨床情報の収集に努める。

## F. 研究発表

### 1. 論文発表

- 1) 丸山貴也, 【[春の先ドリ勉強会] わかりにく～いをスッキリ解決! 肺炎のケアと予防】(Theme 1) 定義と分類 肺炎を場によりどのように分類するのか (CAP・HAP・NHCAP), 呼吸器ケア 15巻4号, 386-388, 2017.
- 2) 丸山貴也, 【抗菌薬-その常識は正しいか?-】 抗菌薬の選択 その常識は正しいか? 重症市中肺炎にマクロライドは併用すべきか?, 救急・集中治療29巻7-8号, 469-475, 2017.
- 3) 丸山貴也, 【呼吸器感染症治療薬の上手な使い方-症例から紐解く達人の技】 肺炎 医療・介護関連肺炎に対する抗菌薬をどのように選択し使うか?, 呼吸器ジャーナル65巻3号, 443-449, 2017.
- 4) 丸山 貴也, 【[春の先ドリ勉強会] わかりにく～いをスッキリ解決! 肺炎のケアと予防】(Theme 1) 定義と分類 高齢者の誤嚥性肺炎に対する最近の考え方 倫理的側面も含めて, 呼吸器ケア, 15巻4号, 389-390, 2017.
- 5) 丸山 貴也, 【これからの肺炎診療 新しいガイドラインで何が変わったのか?】 押さえておきたい肺炎治療の考え方と注意点 院内肺炎/医療・介護関連肺炎のエンピリック治療, 薬事59巻13号, 2607-2612, 2017.
- 6) 丸山貴也, 【新しい肺炎診療ガイドラインをめぐって】 肺炎の予防戦略 ワクチンを中心に, 呼吸器内科, 33巻2号, 150-156, 2018.
- 7) 【高齢者の感染症とその対策】『高齢者の各種感染症』肺炎 肺炎の予防ワクチン, Advances in Aging and Health Research, 69-79, 2018.
- 8) Maruyama T et al. A Therapeutic Strategy for All Pneumonia Patients: A 3-Year Prospective Multicenter- Cohort Study Using Risk Factors for Multidrug Resistant Pathogens To Select Initial Empiric Therapy. Clin Infect Dis. 2018.

### 2. 学会発表

- 1) 丸山貴也, 菅 秀, 谷口清州, 藤澤隆夫. 免疫抑制患者に対するPCV13とPPSV23の連続接種とPPSV23単独接種の有効性の比較二重盲検無作為化比較試験第, 71回国立病院総合医学会, 2017.
- 2) 丸山貴也, パネルディスカッション2「誤嚥性肺炎高齢者肺炎の予防を多職種で考える」インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの重要性, 第87回日本感染症学会西日本地方会学術集会, 2017.
- 3) 丸山貴也, シンポジウム2: やってみよう! 臨床感染症研究, 第88回日本感染症西日本地方会学術集会, 2018.
- 4) 丸山貴也, シンポジウム5: 呼吸器感染症のトータルマネージメント「肺炎の予防」, 第88回日本感染症西日本地方会学術集会, 2018.

## G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得: なし
2. 実用新案登録: なし
3. その他: なし